

# 行田市の文化財についてのアンケート

## —行田市文化財保存活用地域計画をつくるために—

「行田市文化財保存活用地域計画」は、「行田市らしい」文化財の保存と活用を行田市民全体で進めていくための基本となる計画です。「歴史と文化のまち 行田」をかたちづくる地域の「文化財」の情報や市民の皆様が「文化財」に対する意識を知ることが計画のスタートとさせていただきたく、アンケートにご協力をお願いします。

- このアンケートは行田市教育委員会 文化財保護課・行田市郷土博物館から送付しております。
- このアンケートの対象者は、住民基本台帳（令和4年1月1日現在、行田市在住の20歳以上の方）から無作為抽出した方です。
- 回答内容は「行田市文化財保存活用地域計画」作成以外の目的には使用しません。
- 回答後に個別のお問い合わせをさせていただくことはありません。

【回答方法】以下のいずれかの方法でご回答ください。

① 郵便

回答用紙のみを同封の封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストへ投函してください。  
※回答用紙の記入には濃いボールペンまたは濃いえんぴつを使用してください。

② 行田市電子申請・届出サービス

下記の URL または右の QR コードからアクセスしてください。

URL: <https://www.city.gyoda.lg.jp/bunkaeng.html>



③ FAX

回答用紙表面を送信してください。FAX 048-556-0770

【回答期限】令和4年3月31日

【問い合わせ】行田市教育委員会文化財保護課 TEL 048-553-3581

## 【アンケート】

### ● あなたと行田市の歴史・文化について

質問1 あなたに関することにお答えください（氏名不要）。

- (1) 性別 ① 男性 ② 女性 ③ 無回答
- (2) 年齢 ① 20歳代 ② 30歳代 ③ 40歳代 ④ 50歳代  
⑤ 60歳代 ⑥ 70歳代 ⑦ 80歳以上
- (3) お住まいの地区 ① 忍 ② 行田 ③ 佐間 ④ 持田 ⑤ 星河 ⑥ 長野  
⑦ 星宮 ⑧ 下忍 ⑨ 荒木 ⑩ 須加 ⑪ 北河原 ⑫ 埼玉  
⑬ 太田 ⑭ 太井 ⑮ 南河原
- (4) 居住年数 ① 3年未満 ② 3～10年 ③ 10年以上
- (5) 家族構成 ① 単身 ② 子どもを含まない複数人 ③ 子どもを含む複数人  
※「子ども」は0歳～中学生までとします。

質問2 あなたと歴史・文化との関わりについて教えてください。

(1) 歴史・文化について、興味がありますか。あてはまる選択肢を1つ選んでください。

- ① とても興味がある。 ② どちらかと言えば興味がある。⇒①・②を答えた方は(2)へ  
③ あまり興味がない。 ④ まったく興味がない。 ⑤ わからない。

⇒③～⑤を答えた方は(3)へ

※(1)で①・②を答えた方のみ回答してください。

(2) どのような歴史・文化に興味がありますか(複数回答可)。

- ① 建造物 ② 絵画 ③ 工芸品 ④ 彫刻・仏像 ⑤ 古文書・書跡・典籍 ⑥ 遺跡・古墳  
⑦ 城 ⑧ 考古資料(縄文土器・埴輪など) ⑨ 伝統芸能 ⑩ お祭り ⑪ お寺・神社  
⑫ 食文化 ⑬ 生活習慣 ⑭ 自然環境(植物・地形・河川など) ⑮ 服装・服飾  
⑯ 昔話・伝説 ⑰ その他(具体例を回答欄に記入してください)

※(1)で③～⑤を答えた方のみ回答してください。

(3) 歴史・文化に興味がない理由を教えてください(複数回答可)。

- ① 好きではないため。 ② 難しくて理解できないため。 ③ 関わる時間がないため。  
④ 自分の生活に関わりがないため。 ⑤ その他(具体例を回答欄に記入してください)

(4) あなたが行田市の歴史や文化を感じると思うものを教えてください(複数回答可)。

- ① お城(忍城) ② 古墳・埴輪 ③ 足袋 ④ 踊り・芸能 ⑤ お寺・神社 ⑥ 町なみ  
⑦ 河川・樹木・花 ⑧ 昔話・伝説 ⑨ その他(具体例を回答欄に記入してください)

## ● あなたが知っている「文化財」について

「文化財」とは……

形があるもの(工芸品・建造物など)、形がないもの(お祭り・技術・昔話・伝説など)、文化財として国宝や重要文化財などの指定を受けているかどうかに関わらず、地域にとって大切に、未来に伝えていきたいと考えるもの。

質問3 あなたが行田市を代表する「文化財」だと思うものを1つとその理由を教えてください。

質問4 あなたがお住まいの地区にある身近な「文化財」を教えてください。

また、それがどんなものかわかれば簡単に教えてください。

また、あなたはそれを実際に見たり体験したりしたことがありますか。

例:「▲▲交差点の石碑」=「昭和のはじめにつくられたらしい」

「○○地区の○○おどり」=「お面をかぶってお祭りでおどる」 など

## ●「文化財」の守り方・伝え方について

### 「文化財」を守り、伝えていく

「文化財」は地域の歴史や「そのまちらしさ」の魅力を伝えるものであり、これからのまちづくりに欠くことができない財産です。

「文化財」の中でも特に重要なものは、法律や条例で保護されています。また、文化財保護行政は、皆様の税金の一部によって支えられています。

しかし、地域に根付いた歴史や文化、それらを物語る無数のものや伝承など、「広い意味での文化財」すべてを守ることは、法律や行政の力だけではできません。そして、それらの多くは一度損なってしまうと元に戻すことが難しい「弱い」ものばかりです。

そこで、行政・民間企業・市民が力を合わせて「文化財」を持続可能な方法で守り、次の世代へ伝えていくことを目指して、市民の皆様とともに「行田市文化財保存活用地域計画」を作っていきたいと考えております。

質問5 質問3・4であげたものを含めた地域の「文化財」の守り方・伝え方について、あなたの考え方に近いものを教えてください。

(1) 行田市として文化財を次の世代に伝えていくために、今後どのようなことが必要だと思いますか(複数回答可)。

- ① 地域の施設での展示や講座の開催、体験イベントを増やして文化財に触れる機会を増やす。
- ② パンフレット配布やインターネットなどで広報を実施して情報発信を強化する。
- ③ 文化財についての情報収集や研究を進め、情報を更新していく。
- ④ 文化財を郷土学習の教材に活用して、若い世代へ教育・体験の機会を増やす。
- ⑤ ガイドや語り部の育成など文化財にかかわる人材を育成する。
- ⑥ 文化財を観光資源として活用するための整備や清掃活動をする。
- ⑦ その他(具体例を回答欄に記入してください)

(2) あなたが行田市の文化財に関する活動に関われることを教えてください(複数回答可)。

- ① 博物館・公民館などでの展示見学
- ② 博物館・公民館などでの講座参加
- ③ 地域のイベントやお祭りなどへの参加
- ④ SNSなどで情報発信
- ⑤ 文化財の公開・活用のためのお手伝い・サポート
- ⑥ 文化財の保存・活用のための寄付
- ⑦ 所有する文化財の活用(博物館への貸出・寄託・寄贈や現地での公開など)
- ⑧ 文化財を保全するための草刈り、ゴミ拾いなどの清掃活動
- ⑨ 文化財を解説するガイド活動
- ⑩ 伝統芸能、伝統技術の継承(お祭りや踊りの担い手として参加)
- ⑪ 伝統芸能、伝統技術の指導
- ⑫ 足袋蔵を借用し、店舗等を開業する
- ⑬ その他(具体例を回答欄に記入してください)
- ⑭ わからない

● 行田市の「文化財」について自由なご意見をお聞かせください。

※ 回答用紙裏面の「自由記述スペース」にお書きください。

最後に・・・

行田市では、このアンケートを踏まえまして、行田市文化財保存活用地域計画を作成するための市民ワークショップを開催する予定です。

ワークショップの参加にご関心のある方は、回答用紙裏面の記入欄に氏名・住所・連絡先のご記入をお願いいたします。

ワークショップの具体的な日時・内容が決定しましたら、後日、行田市教育委員会文化財保護課よりワークショップ開催をご案内させていただきます。

※ご記入いただいた方全員にご案内できない場合もあります。

お忙しい中、ご回答いただきありがとうございました。

皆様に回答していただいたご意見を活かし、今後の「行田市文化財保存活用地域計画」づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

行田市教育委員会 文化財保護課  
行田市郷土博物館